

## 町長施政方針演述

# 第5次総合計画達成と 新規事業の推進

## ～さらなる発展の年に～



町長 柴崎 徳一郎

録画映像は  
こちらをCHECK

## ◎政策の基本方針

- 新型コロナ対策の確実な実施
- 吉岡町第6次総合計画を策定
- 困窮者対策は国・県と連携して推進

## ◎第5次総合計画を達成

## ① 支え合う健康と福祉のまち

- 明治学童クラブ新設
- 保育所整備（第五保育園新築）
- 園児発達支援教室を開催、成年後見制度普及啓発事業を開始
- 高校生世代までの入院費無償化

## ② 心豊かな教育と文化のまち

- 吉中校庭拡張、明小駐車場整備
- 学校給食費の保護者負担を軽減
- 小・中学校のICT活用を推進

## ③ 活力ある産業と雇用のまち

- 強い農業作り・農業の担い手への助成
- 小規模事業者販路拡大の助成
- 観光PRを推進・温泉施設改修

## ④ 魅力的な自然と環境のまち

- 老朽化した上ノ原浄水場を改修
- 住宅用太陽光発電システム設置を補助

## ⑤ 住みよい安全で便利なまち

- 駒寄スマートIC改良と周辺道路整備
- 県道南新井前橋線の本年度内開通
- 駒寄スマートIC周辺の開発推進
- 新規都市計画道路の検討・推進（県道吉岡バイパス、町道漆原総社線など）

## ⑥ 町民と行政が協働するまち

- 町制施行30周年記念事業
- ふるさと納税推進事業
- 男女共同参画の啓発推進

A black and white portrait of a man with dark hair, wearing a dark suit jacket, a white shirt, and a patterned tie. He is looking slightly to his left with a neutral expression.

とみおか たいし  
**富岡 大志** 議員

## 産業団地の意見 交換を積極的に



録画映像は  
こちらをCHECK

問 駐スマートICO 西側の産業団地の地域連携について述べられたが、前橋市側は令和3年度中にかなり進むようだ。密に連絡を取り意見交換を積極的に行うべきでは。

町長 建設課・産業観光課が前橋市役所に出向いて継続的に実施している。前橋市の産業団地は令和3年度から基本設計に着手すると情報を得ている。コロナ禍で調整が難しい部分はあるが、3月中にもう一度事務レベルの情報交換を実施したい。

問 高速道路・幹線道路へのアクセスには前橋市側に道路と橋を通す必要がある。

この要件について、前橋市の理解を得ていることが必要なのです。町長 インターチェンジを核とした工業団地の構想には、南新井前橋線バイパスの活用が前提。それには牛王頭川に架かる橋が必要。前橋市が基本設計に着手するので、吉岡町の構想と前橋市の工業団地の連携を見据えた設計となるよう要望していきた。また、そのことによる問題点の洗い出しや問題解消のための協議など、今後も話し合いを継続したい。

問 用地開発を伴う企業誘致についての今後の方針性は。東京から高速で100kmと

モート移住や※バツクアップ抛点も力を入れるべきでは。リード優位性がある。リード  
町長 インターを生  
かした立地条件があり、企業誘致工  
リアとしての潜在能力の高さは、将来にわた  
つて変わらない。多種多様な産業の形態があ  
る中で、工業系企業を中心とした円滑な生産  
活動を支える環境整備が重要と認識。群馬県  
や前橋市から助言・情報提供をいただきなが  
ら、今後の方向性を探りたい。

突然として都市  
計画道路、漆原  
問  
全体の都市計画道路全体の見直しを行なつて  
いるので、検討結果を  
考慮に入れ、令和4年  
度以降の事業化に向け  
て検討したいとあつ  
た。しかし、都市計画  
道路は大事だが、この  
コロナ禍であり、この  
問題が収束した後に実  
施すべき問題ではない  
かと思うが。

8050問題について述べられた。団塊の世代が75歳を迎える2025年間題と、高齢者障害者双方の課題を抱える世帯の対応でも、相談の充実だけでなく、行政としてどのような手助けをしてあげられるかを検討していくことが大事だと思うが。

親が80代、子どもが50代の状況下で、子どもが定職に就かず、引きこもっている状況が続く問題が指摘されている。体制整備に尽力していただきたいと考えている。

全世界的にCO<sub>2</sub>の削減が課題となっている。ごみの減

の細分化と、生みの  
発酵分解処理で、焼却  
に頼らない取り組みが  
必要。リユース・リ  
デュース・リサイクル  
を進めるべきと思う  
が。  
い。  
**町長** 積極的に取り  
組んでいきた  
い。  
**三三解説**  
※リデュース  
「モノ」が「ごみ」にな  
ることを抑え、「ごみ」にな  
だけ無駄なごみが出なる  
いようにすること。リ  
ユース・リサイクルと  
ごみ減らして3Rと呼ばれ、と  
慮などといふの取や環境へ  
われている。り環境へ  
組みがの配行配



こい け はる お  
小池 春雄 議員

## 優先事案に疑問



録画映像は  
こちらをCHECK

問 駐スマートICO 西側の産業団地の地域連携について述べられたが、前橋市側は令和3年度中にかなり進むようだ。密に連絡を取り意見交換を積極的に行うべきでは。

町長 建設課・産業観光課が前橋市役所に出向いて継続的に実施している。前橋市の産業団地は令和3年度から基本設計に着手すると情報を得ている。コロナ禍で調整が難しい部分はあるが、3月中にもう一度事務レベルの情報交換を実施したい。

問 高速道路・幹線道路へのアクセスには前橋市側に道路と橋を通す必要がある。

この要件について、前橋市の理解を得ていることが必要なのです。町長 インターチェンジを核とした工業団地の構想には、南新井前橋線バイパスの活用が前提。それには牛王頭川に架かる橋が必要。前橋市が基本設計に着手するので、吉岡町の構想と前橋市の工業団地の連携を見据えた設計となるよう要望していきた。また、そのことによる問題点の洗い出しや問題解消のための協議など、今後も話し合いを継続したい。

問 用地開発を伴う企業誘致についての今後の方針性は。東京から高速で100kmと

モート移住や※バツクアップ抛点も力を入れるべきでは。リード優位性がある。リード  
町長 インターを生  
かした立地条件があり、企業誘致工  
リアとしての潜在能力の高さは、将来にわた  
つて変わらない。多種多様な産業の形態があ  
る中で、工業系企業を中心とした円滑な生産  
活動を支える環境整備が重要と認識。群馬県  
や前橋市から助言・情報提供をいただきなが  
ら、今後の方向性を探りたい。

突然として都市  
計画道路、漆原  
問  
全体の都市計画道路全体の見直しを行なつて  
いるので、検討結果を  
考慮に入れ、令和4年  
度以降の事業化に向け  
て検討したいとあつ  
た。しかし、都市計画  
道路は大事だが、この  
コロナ禍であり、この  
問題が収束した後に実  
施すべき問題ではない  
かと思うが。

8050問題について述べられた。団塊の世代が75歳を迎える2025年間題と、高齢者障害者双方の課題を抱える世帯の対応でも、相談の充実だけでなく、行政としてどのような手助けをしてあげられるかを検討していくことが大事だと思うが。

親が80代、子どもが50代の状況下で、子どもが定職に就かず、引きこもっている状況が続く問題が指摘されている。体制整備に尽力していただきたいと考えている。

全世界的にCO<sub>2</sub>の削減が課題となっている。ごみの減

の細分化と、生みの  
発酵分解処理で、焼却  
に頼らない取り組みが  
必要。リユース・リ  
デュース・リサイクル  
を進めるべきと思う  
が。  
い。  
**町長** 積極的に取り  
組んでいきた  
い。  
**三三解説**  
※リデュース  
「モノ」が「ごみ」にな  
ることを抑え、「ごみ」にな  
だけ無駄なごみが出なる  
いようにすること。リ  
ユース・リサイクルと  
ごみ減らして3Rと呼ばれ、と  
慮などといふの取や環境へ  
われている。り環境へ  
組みがの配行配